

第14回 CRIIESセミナー

住宅団地の再生

～団地から考える新たな国土の創り直し～

参加費
無 料

講演会の趣旨

我が国では1960年代から70年代に多くの住宅団地が開発された。開発から約50年が経過した現在、多くの住宅団地では、人口減少、高齢化、少子化、施設の老朽化、公共サービスの低下、商業施設の撤退等、多くの問題に直面している。これらの課題を解決し、住みやすく持続可能な住宅団地へ生まれ変わるべく、団地再生の取り組みが各地で始まっている。そこで、本セミナーでは、住宅団地の再生に着目し、住宅団地再生に向けた制度づくり、瀬戸市菱野団地、宗像市日の里団地等の再生取り組み事例について講演していただき、その後、団地再生成功のヒントや団地再生の視点から今後の国土の創り直し等に関するディスカッションを行う。

開催日時

2022年10/7(金) 13:00～17:00

開催形式

オンライン

主 催：一般社団法人 社会基盤技術評価支援機構・中部

後 援：(公社)土木学会中部支部

(公社)都市計画学会中部支部

国土交通省中部地方整備局

愛知県、名古屋市

(一社)中部地域づくり協会

(一社)パブリックサービス

(一社)日本建設業連合会中部支部

(一社)建設コンサルタンツ協会中部支部

プログラム

13:00～13:05	開会挨拶 田辺 忠顕(社会基盤技術評価支援機構・中部 代表理事)
13:05～13:55	講演 「持続可能なまちづくりに向けた住宅団地の再生」 長谷川 洋 氏(国土交通省 国土技術政策総合研究所 建築研究部長)
13:55～14:35	講演 事例紹介① 「瀬戸市菱野団地再生の取り組み」 石川 良文 氏(南山大学 総合政策学部 教授、菱野団地再生計画推進協議会 会長)
14:35～14:45	休憩
14:45～15:25	講演 事例紹介② 「首都圏遠郊外住宅地における地域再生」 室田 昌子 氏(東京都市大学 環境学部環境創生学科 教授)
15:25～16:05	講演 事例紹介③ 「次の50年を見据えたハイブリッド型住宅団地の再生～宗像市日の里地区～」 内田 忠治 氏(宗像市 都市再生部 都市再生課長)
16:05～16:15	休憩
16:15～16:55	ディスカッション コーディネーター 鈴木 温(名城大学理工学部教授、社会基盤技術評価支援機構・中部 理事)
16:55～17:00	開会挨拶 梅原 秀哲(社会基盤技術評価支援機構・中部 専務理事)

●参加申込

機構HPの申込フォームからお申込みください。▶ <http://www.criies.jp/>

●お問い合わせ

一般社団法人 社会基盤技術評価支援機構・中部 事務局

(名古屋大学大学院 工学研究科 土木工学専攻 准教授 三浦 泰人)

TEL:052-789-4635 E-mail:t.miura@civil.nagoya-u.ac.jp

※なお、本セミナーは、土木学会認定CPD(継続教育)プログラム(3.5単位)です。



講演者略歴

【講演順】



長谷川 洋 (はせがわ ひろし) 氏

国土交通省の住宅政策の企画・立案や制度の運用・改善等に係る研究や被災時の住宅復興の支援等に従事。専門は住宅・居住政策、住宅計画、マンション・団地再生

【略歴】

1966 大阪府生まれ
1989 福井大学大学院工学研究科 建設工学専攻 修了
1991 福井大学工学部環境設計工学科 助手
1995 京都大学 博士(工学)
1995 建設省建築研究所 研究員
2001 国土交通省国土技術政策総合研究所住宅計画研究室主任研究官
2007 国土交通省国土技術政策総合研究所住環境計画研究室 室長
2014 国土交通省国土技術政策総合研究所 住宅性能研究官
2020 国土交通省国土技術政策総合研究所 住宅研究部長
2021 国土交通省国土技術政策総合研究所 建築研究部長

著 書：マンション建替え実務マニュアル(ぎょうせい・共著)ほか多数

受 賞：都市住宅学会賞、日本マンション学会論文賞ほか



石川 良文 (いしかわ よしふみ) 氏

南山大学総合政策学部 教授 兼 名古屋大学未来社会創造機構 客員教授 博士(工学)
岐阜大学卒業後、(株)東海総合研究所(現：三菱UFJリサーチ&コンサルティング)副主任研究員、
富士常葉大学(現：常葉大学)講師、南山大学総合政策学部准教授を経て現職。
VU University Amsterdam 客員研究員(2010年～2011年)
内閣府「経済財政一体改革推進委員会特別委員(評価・分析WG、国と地方のシステムWG委員)の
他、国土交通省、愛知県、名古屋市、瀬戸市など国・地方自治体の都市政策関連の各種委員を歴任。
専門は都市政策、都市・地域経済学、政策評価

主要著書：『コロナの影響と政策－社会・経済・環境の観点から－』(編著)創成社

『地域公共交通政策の新展開』(共著)勁草書房

『大震災からの復興と地域再生のモデル分析』(共著)文眞堂

『環境政策統合－日欧政策決定過程の改革と交通部門の実践－』(共著)ミネルヴァ書房

『環境情報科学』(共著)共立出版

『A Broad View of Regional Science: Essay in Honor of Peter Nijkamp』(共著)Springer

『Spatial Economic Modeling of Megathrust Earthquake in Japan』(共著)Springer

『Low-carbon, Sustainable Future in East Asia』(共著)Routledgeなど



室田 昌子 (むろた まさこ) 氏

東京都市大学環境学環境創生学科教授、東京工業大学社会理工学研究科博士課程修了、博士(工学)、専門は都市計画、居住環境再生計画、郊外住宅地のまちづくり、コミュニティマネジメント
三菱総合研究所、運輸政策研究機構等から、武蔵工業大学講師、東京都市大学准教授を経て2013年より現職

主な著書は、「ドイツの地域再生戦略-コミュニティ・マネージメント(学芸出版社・単著)」、「生活の視点でとく都市計画(彰国社・共著)」、「世界の空き家対策(学芸出版社・共著)」、「コミュニティの人材確保と育成(日本都市センター・共著)」、「ドイツの空き家問題と都市・住宅政策(日本都市センター)」、「SDGsと環境教育(学文社・共著)」など

日本不動産学会湯浅賞、日本不動産学会論説賞、都市住宅学会学会賞論文賞、都市住宅学会論説賞等を受賞



内田 忠治 (うちだ ただはる) 氏

福岡県宗像市都市再生部都市再生課長。宗像市生まれ。1996年宗像市(土木技師)入所。水道課、道路建設課を経て、2003年赤間駅周辺整備室で土地区画整理事業に従事。2007年建築課、2008年都市計画課で区域区分の変更などの都市計画や開発指導を経験し、2013年「団地再生プロジェクトチーム」を発足し、都市再生基本方針を策定。2018年都市再生課を設置。2019年福岡県宗像市日の里団地共同企業体と連携協定を締結し、ハイブリッド型住宅団地の再生事業が本格スタート。現在は、エリアマネジメントの構築支援、AI活用型オンデマンドバスの実証運行など様々な取り組みを実施。2022年4月に日の里地区の団地再生が評価され、日本都市計画学会九州支部から「九州まちづくり賞」を受賞。